



学校だより

令和3年度 第1号
発行日 4月9日
練馬区立大泉第二中学校
校長 関 基 雄

新年度を迎えて

校長 関 基 雄

令和3年度がスタートしました。ここにきて新型コロナウイルスの感染状況が再び心配な様相を呈してきましたが、今のところ練馬区では基本的な感染予防対策を徹底した上で、可能な限り通常どおり教育活動を実施するという方針が示されています。本校でもその方針に基づき、始業式、入学式を行いました。昨年は始業式を放送で行い職員の紹介もできず、翌日の入学式は臨時休校の延長で延期となったことを思い出すと、今年度はいろいろな制限はあるものの始業式、入学式が無事行えたことは本当によかったと思いました。話すことは一切なしとなっても生徒たちの始業式でクラスや担任が発表になって友達同士と明るくうれしそうな様子が見られ、入学式で新入生が一堂に会して真剣な表情で式に臨んでいる姿が見られたことが何よりでした。

入学式では在校生代表の「歓迎のことば」も「新入生誓いのことば」もとても立派なものでした。そこで式に参加できなかった上級生のために、新入生の思いを伝えるために「新入生誓いのことば」を紹介します。

「 暖かな春の訪れとともに私たちは大泉第二中学校の入学式を迎えることとなりました。中学校ではどのような生活が待っているのか、期待や希望に胸をふくらませています。私は中学校では勉強や部活動をはじめ、様々なことに全力で取り組みたいと思っています。小学生の時は算数が少し苦手でした。ですので、これからの3年間で数学を得意教科にしてみせます。

中学校では授業の速度が速く、内容がより濃く、難しくなると聞いています。そのため授業についていけるのか正直不安でもあります。ですが、授業の内容をしっかりと聞き、復習・予習をすることで不安を乗り越え、成長したいです。そして、小学生の頃にあこがれたかっこいい中学生を目指し、一步一步確実に、自信をもって進んでいこうと思います。

この3年間で何となく過ごし、無駄な3年間にしないために、私たちは小学校6年間で学んだことを活かし、それぞれの夢や目標をつかむために一日一日を大切に過ごしていきます。最後になりましたが、校長先生をはじめとした先生方、上級生の皆さん、あたたかいご指導をよろしくお願い申し上げます。」

感染対策などでまだ大変なことが続くと思いますが、充実した一年となるようにがんばっていきましょう。